
HP Operations Orchestration

Windows、Linux オペレーティングシステム

Readme

ソフトウェアバージョン: 9.00.02 パッチ / 2010年11月

このドキュメントには、HP Operations Orchestration (OO) 9.00.02 パッチで変更された内容についての情報が記載されています。また、バージョン 9.00 のマニュアルまたはオンラインヘルプに記載されていない重要な情報も含まれています。

重要: このパッチは、日本語版および英語版の OO 9.00 インストレーションに適用する必要があります。

目次

保証	iii
権利の制限.....	iii
商標	iii
インターネット上の OO パッチ、サポートとドキュメント.....	iv
サポート.....	iv
HP Live Network.....	iv
OO 内のヘルプ、PDF、チュートリアル	v
このドキュメントについて	1
Windows システムでの OO 9.00.02 パッチのインストール	1
Linux システムでの OO 9.00.02 パッチのインストール.....	1
不具合の修正	2

ご注意

保証

HP 製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載で追加保証を意図するものは一切ありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HP はいかなる責任も負いません。

ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。

権利の制限

機密性のあるコンピュータ ソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、HP からの有効な使用許諾が必要です。商用コンピュータ ソフトウェア、コンピュータ ソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211 および 12.212 の規定に従い、ベンダーの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

著作権

© Copyright 2010 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

商標

本ドキュメントに記載されている会社名、製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。

インターネット上の OO パッチ、サポートとドキュメント

2つのサイトで、OO ヘルプシステム、ガイド、チュートリアルを更新を含むサポート、パッチおよびドキュメントを入手することができます。いずれのサイトもチュートリアルを含むすべてのドキュメントを提供しています。

- プラットフォームパッチを提供する OO サポートサイト
- コンテンツパッチを提供する HP Live Network サイト (OO エリア内)

サポート

プラットフォームパッチ (OO Central、Studio またはその他の OO コンポーネントの不具合を修正するパッチ)、OO のドキュメントセットおよびチュートリアルは、HP Software 製品マニュアルの Web サイトから入手することができます。この Web サイトにログインするには HP Passport が必要です。

HP OO のドキュメントおよびチュートリアルを入手するには

1. HP Software 製品マニュアルの Web サイト ([HTTP://support.openview.hp.com/selfsolve/manuals](http://support.openview.hp.com/selfsolve/manuals)) に移動します。
2. HP Passport のユーザー名とパスワードを入力してログインします。
または
HP Passport を取得していない場合は、**[New users – please register]** をクリックし、HP Passport を作成してからこのページに戻ってログインします。
HP Passport の取得についてご不明な点がございましたら、HP OO の窓口にお問い合わせください。
3. **[製品]** リストボックスで下にスクロールし、**[Operations Orchestration]** を選択します。
4. **[製品バージョン]** リストで、目的のマニュアルのバージョンをクリックします。
5. **[オペレーティングシステム]** リストで、該当するオペレーティングシステムをクリックします。
6. **[検索]** ボタンをクリックします。
7. **[検索結果]** リストで、必要なファイルのリンクをクリックします。

HP Live Network

コンテンツパッチ (オペレーションまたはフローの不具合を修正するパッチ)、トラブルシューティング支援、サポート契約の管理、製品マニュアル、その他のサポート情報に関しては、次のサイトを参照してください。

<https://www.www2.hp.com>

これは、**HP Live Network** の Web ページです。サインインするには、以下の手順に従ってください。

1. **[Login]** をクリックします。
2. **[HP Passport sing-in]** ページで、HP Passport のユーザー ID とパスワードを入力し、**[Sign-in]** をクリックします。
3. HP Passport アカウントをお持ちでない場合は、以下の手順に従ってください。
 - a. **[HP Passport sign-in]** ページで、**[New user registration]** をクリックします。
 - b. **[HP Passport new user registration]** ページで、必要な情報を入力して **[Continue]** をクリックします。
 - c. 確認ページが開きますので、入力した情報を確認し、**[Register]** をクリックします。

- d. **[Terms of Service]** ページの利用規約および法的制限を読み、**[Agree]** ボタンを選択し、**[Submit]** をクリックします。
4. **[HP Live Network]** ページで、**[Operations Orchestration Community]** をクリックします。
[The Operations Orchestration Community] ページには、お知らせ、ディスカッション、ダウンロード、ドキュメント、ヘルプ、サポートへのリンクがあります。

注: この手順にご不明な点がございましたら、OO 窓口にお問い合わせください。

OO 内のヘルプ、PDF、チュートリアル

HP Operations Orchestration Software (HP OO) のドキュメントセットは次の内容で構成されています。

- **Central のヘルプ**
Central のヘルプには次の情報が記載されています。
 - フローの検索と実行
 - HP OO の機能の設定 (HP OO 管理者向け)
 - フローの実行結果から利用可能な情報の生成と表示Central のヘルプシステムには PDF 版もあり、HP OO のホームディレクトリ (\Central\docs) から参照できます。
- **Studio のヘルプ**
Studio のヘルプは、プログラミングの初心者から上級者まで幅広く対応する、フロー作成のための手引きです。
Studio のヘルプシステムには PDF 版もあり、HP OO のホームディレクトリ (\Studio\docs) から参照することができます。
- **Central 用および Studio 用の動画チュートリアル**
HP OO のチュートリアルはどちらも 30 分未満で終わるもので、次の内容について基本的な説明をします。
 - Central : フローに基づく情報の検索、実行、表示
 - Studio : フローの編集これらのチュートリアルは、次の場所にあります。
 - Studio のようこそページ
 - HP OO\Studio のホームディレクトリ以下にあるチュートリアルのサブディレクトリ
 - Opsware ネットワーク
- **HP OO のオペレーション、フローおよびアクセラレーターパックについてのセルフドキュメンテーション**
セルフドキュメンテーションは、フローに含まれるオペレーションやステップの説明で見ることができます。

このドキュメントについて

このドキュメントは、OO 9.00.02 パッチをインストール済みのまたは適用されるお客様、HP Operations Orchestration (OO) のシステムエンジニア (SEs) およびカスタマーエンジニア (CEs) を対象にしています。このパッチは、OO 9.00 日本語版のリリース後に発見された問題を修正します。

重要: このパッチは、すべての OO Central および Studio に適用する必要があります。

Windows システムでの OO 9.00.02 パッチのインストール

Windows バージョンの OO 9.00.02 パッチをインストールするには

1. Studio および Central を終了し、RSCentral サービスを停止します。
2. patch_9-00-02_win.zip ファイルを一時フォルダーに解凍します。
この .zip ファイルは、patch_9_00_02.bat および undo.bat ファイルを含みます。
3. %ICONCLUDE_HOME% 環境変数が OO ホームディレクトリに設定されていることを確認します。
4. patch_9_00_02.bat ファイルを実行します。
5. RSCentral サービスを開始します。

重要: Central がクラスター環境にインストールされている場合、RSCentral サービス停止後、クラスターノード内のすべての Central インストールにこのパッチが適用されていることを確認してください。

このパッチは、既存のインストールを新しいファイルで上書きする前に元のファイルをバックアップします。また、Studio および Central のバージョン情報に **9.00.02** と表示されます。

注: Windows 2008 Server で管理者以外のアカウントを使用して 9.00.02 パッチを適用する場合、以下の手順の一つを行う必要があります。

- 「OO_HOME」フォルダーに対して管理者以外のアカウントに読み取り/書き込み許可を与える。

または

- コントロールパネルから UAC を無効にする (この操作を行うことを推奨します)。

パッチをアンインストールするには

1. Studio を終了し、OO サービスを停止します。
2. undo.bat ファイルを実行します。
3. OO サービスを開始します。

Linux システムでの OO 9.00.02 パッチのインストール

Linux バージョンの OO 9.00.02 パッチをインストールするには

1. Studio および Central を終了し、OO サービスを停止します。
2. patch_9-00-02_lin.zip ファイルを一時フォルダーに解凍します。
この .zip ファイルは、patch_9_00_02.sh および undo.sh ファイルを含みます。
3. \$ICONCLUDE_HOME 環境変数を OO ホームディレクトリに設定します。
4. patch_9_00_02.sh ファイルを実行します。

5. スクリプトにエラーがないことを確認します。

6. OO サービスを開始します。

重要: Central がクラスター環境にインストールされている場合、サービス停止後、クラスターノード内のすべての Central インストールにこのパッチが適用されていることを確認してください。

このパッチは、既存のインストールを新しいファイルで上書きする前に元のファイルをバックアップします。また、Studio および Central のバージョン情報に **9.00.02** と表示されます。

パッチをアンインストールするには

1. リモート Studio を終了し、OO サービスを停止します。

2. `undo.sh` ファイルを実行します。

3. OO サービスを開始します。

不具合の修正

9.00.02 パッチは、以下の不具合を修正します。

QCCR1D115611: コンテンツがインストールされたとき、プラグインオペレーションの説明変更が反映されない。

QCCR1D111877: OO 9.00 日本語版で、Library/Operations/Network/Utilities/ フォルダ内のプラグインオペレーションの説明が英語で表示される。

QCCR1D111063: OO 9.00 日本語版で、Library/Utility Operations/ フォルダ以下のプラグインオペレーションの説明が英語で表示される。

QCCR1D111253: OO 9.00 日本語版で、Library/Integrations/Hewlett-Packard/Operations Orchestration/Cluster/ フォルダ内のプラグインオペレーションの説明が英語で表示される。

QCCR1D111255: OO 9.00 日本語版で、Library/Integrations/Hewlett-Packard/Operations Orchestration/Scheduling/ フォルダ内のプラグインオペレーションの説明が英語で表示される。

QCCR1D111256: OO 9.00 日本語版で、Library/Integrations/Hewlett-Packard/Operations Orchestration/Repository/ フォルダ内のプラグインオペレーションの説明が英語で表示される。

QCCR1D111257: OO 9.00 日本語版で、Library/Integrations/Hewlett-Packard/Operations Orchestration/ フォルダ以下のプラグインオペレーションの説明が英語で表示される。

QCCR1D111259: OO 9.00 日本語版で、Library/Integrations/Hewlett-Packard/Service Automation Visualizer/ フォルダ内のプラグインオペレーションの説明が英語で表示される。